

京都地域密着型サービス事業所協議会主催

平成27年度第2回地域包括ケア研修会のご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本協議会の事業運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本協議会は一昨年の4月に法人格を取得して多くの新たな運営主体の会員に参加いただき、現在では109事業所にご加入いただいております。本協議会では各種委員会活動を中心として情報交換や研修活動を行うとともに、地域包括ケアに向けた介護事業所の新たな役割などについての提言を行ってまいりました。

今年度の第2回地域包括ケア研修会では、厚生労働省老健局振興課の高橋謙司課長と、日本大学内藤佳津雄教授をお招きして、デイサービスセンターの今後の方向性についてご講演いただきます。とりわけ、制度改正の重要課題となっている地域包括ケアシステムの構築に向けての小規模デイサービスセンターあり方や通所介護に求められる役割、新しい総合事業のなかで通所介護事業所が果たす役割などについて共に考える機会といたします。

この内容は、今後のデイサービスセンター、地域密着型サービス事業運営に係る大切な課題であり、たいへん貴重な機会ですので多くの皆さまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会
会長 山田 尋志

日時：平成27年8月5日（水）14時～17時

会場：ひと・まち交流館京都 2階大会議室

（京都市下京区西木屋町通上の口上る梅湊町83-1）

定員：200名

参加費：3,000円 ※会員1,500円

内容：

14時00分 開会挨拶

14時05分 「これからのデイサービスセンターに求められる機能」（仮題）

講師 日本大学文理学部 教授 内藤 佳津雄 氏

15時45分 「地域包括ケアにおける小規模デイサービスなどの役割について」

講師 厚生労働省老健局振興課長 高橋 謙司 氏

主催 一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会
後援（予定）

近畿老人福祉施設協議会、公益社団法人京都府介護支援専門員会、
一般社団法人京都府老人福祉施設協議会、一般社団法人京都市老人
福祉施設協議会、京都市地域包括支援センター・在宅介護支援セン
ター連絡協議会、京都市デイサービスセンター協議会